

## Ⅱ 教科に関する問題について

### 5年生 国語の結果

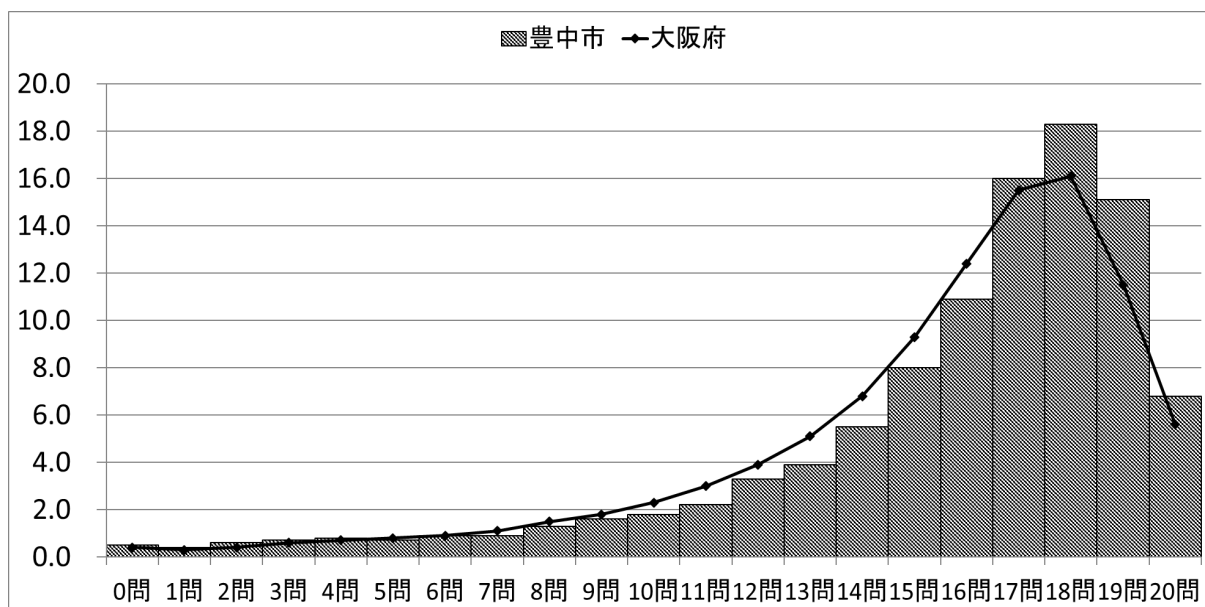
#### ○問題の内容

- ・言語能力・読解力の基礎となる、基礎的基本的な言葉等の理解を問う問題
- ・文章に書かれている意味を正確に捉える力（リーディングスキル）をはかる問題

#### ○今年度の出題の特徴

- ・主に、知識及び技能のうちの「言葉の使い方に関する事項」について出題されている。  
丁寧語等の言葉遣い / ことわざ・慣用句等の伝統的な言語文化 / 同音の漢字の使い分け  
話し言葉と書き言葉 / ローマ字 / 文や文章の主述の関係、修飾・被修飾の関係 など

国語 正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



総問題数20問中、正答数18問を頂点とする右寄りの山型に分布している。

#### ○豊中市の強み

設問番号	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)
		正答率(%)	正答率(%)
1	書かれた文の意味を正しく捉え、適切な漢字を使って書く	62.0	55.1
5(2)	故事成語の意味を正しく理解する	67.3	55.0
10	文と文の意味のつながりを考えながら、適切な接続表現を使って一文で書く	71.4	66.8

## ○豊中市の課題

設問 番号	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)
		正答率(%)	正答率(%)
12 (1)	文の中における修飾語と被修飾語の関係を捉えて、文の内容を正しく理解する	84.7	85.5

### 課題があった問題 12 (1)

#### ■文の中における修飾語と被修飾語の関係を捉えて、文の内容を正しく理解する

■豊中市で多かった解答例

・ 無解答	(反応率：豊中市 10.9%)	大阪府 9.2%)
・ 3と解答しているもの	(反応率：豊中市 2.1%)	大阪府 2.5%)
・ 1と解答しているもの	(反応率：豊中市 1.8%)	大阪府 2.0%)
・ 4と解答しているもの	(反応率：豊中市 0.5%)	大阪府 0.7%)

無解答の児童が多く、正答以外の番号を選択した児童もいる。このような児童は、修飾語と被修飾語の関係を捉えることができていると考えられる。

それぞれの文の中で、語句の役割や語句相互の関係に気を付けて、文がどのような組み立てられているのかを理解することが重要である。そのために、文章を読むときには、適切な修飾・被修飾の関係を意識すること、話すときや文章を書くとき、適切な修飾・被修飾の関係を、伝えたいことを正確に相手に伝えるうえで重要であることに気づくようにすることが大切である。

・ 2 と解答しているもの (正答率：豊中市 84.7% 大阪府 85.5%)

12 次の(1)と(2)の文や文章を読んで、それぞれあとの問いに答えましょう。

(1) 星の絵がかかれた白いシャツを着た男の子が、自転車に乗っている。

【問い】 白いのは何ですか。次の1から4までの中から一つ選びましょう。

1 星  
2 シャツ  
3 男の子  
4 自転車

※ 反応率…その解答類型に分類される回答をした児童の割合

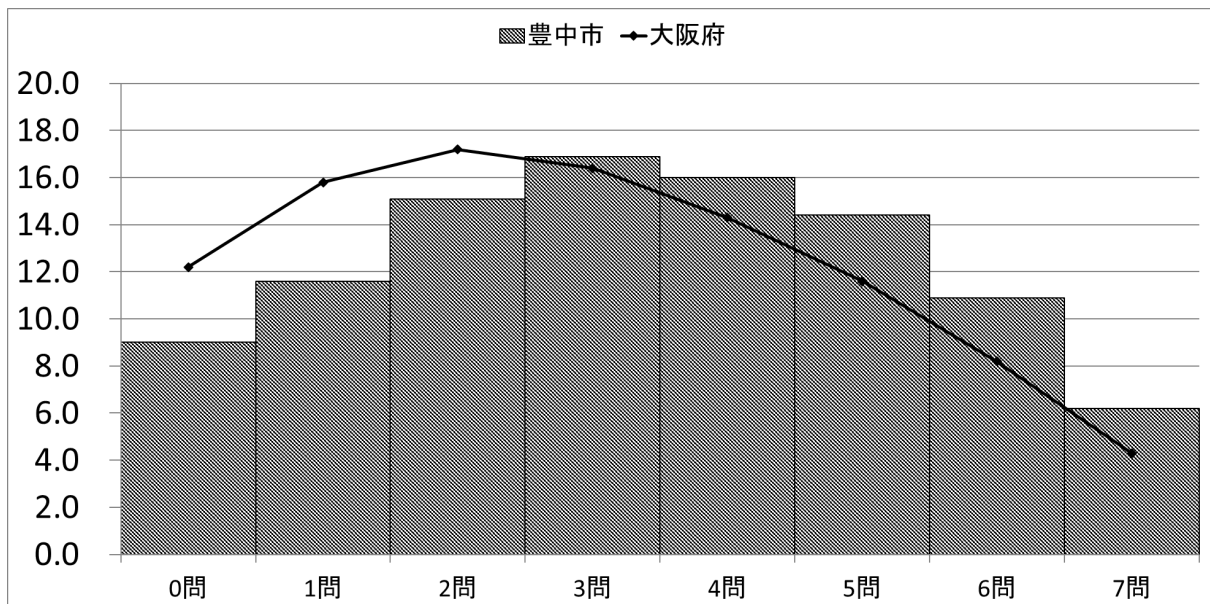
# 5年生 算数の結果

## ○問題の内容

- ・関数・数と計算・図形に関する基礎的な知識技能、数学的な表現や意味理解、日常の事象を数学的に処理する技能を問う問題

## ○今年度の出題の特徴

- ・関数の基礎の定着を図ることをねらった問題が取り入れられており、問題1（3）では、それぞれのマラソンコースの距離が基にする距離の何倍になっているかを求めることで、同じ割合でマラソンコースの距離が設定されていることに気づく問題となっている。また、問題2（2）では昨年度と同様に、数量の関係を式で表す問題が出題されている。
- ・問題1では、教科横断的な学習につながるものとして、グラフの読み取りや資料から時刻を求めるなどの問題が出題されている。
- ・その他、昨年度に課題が見られた、数と計算や図形の基礎についても出題されている。



総問題数7問中、正答数3問を頂点とする、やや左寄りの山型に分布している。

## ○豊中市の強み

設問番号	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)
		正答率(%)	正答率(%)
1(1)	棒グラフと折れ線グラフを組み合わせた2つのグラフから情報を適切に読み取る	55.1	43.4
2(1)	長方形の縦と横にブロックを並べる際の、周りのブロックの個数を求める	61.0	52.4
2(2)	使うブロックの数が一定の時、縦に置くブロックの数と横に置くブロックの数の数量の関係を式で表す	44.6	38.0

## ○豊中市の課題

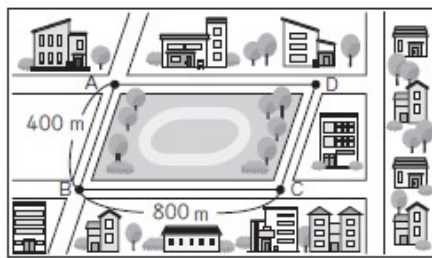
設問 番号	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)
		正答率(%)	正答率(%)
1(4)	示された長さがコース上のどこにあるかについて、平行四辺形の特徴を使って求め方を説明する	13.3	12.0
2(3)	花壇の面積が一番広くなるのは、ブロックを縦と横に何個並べたときかを考え、その理由を言葉や式を用いて説明する	11.6	9.2

\*いずれも、大阪府の正答率を上回っているものの、誤った解答をしている児童が多いため、課題として取り上げています。

### 課題があった問題 1(4)

#### ■示された長さがコース上のどこにあるかについて、平行四辺形の特徴を使って求め方を説明する

- ① たけるさんは、12月に町内会で行われるマラソン大会に参加することになり、  
 (4) たけるさんは、マラソン大会で走るコースを表した次の地図をもらいました。マラソン大会の高学年のコースは、点Aをスタートし、中央公園の周りにある点B、C、Dを順番に通って、点Aに向かって走ります。  
 点A、B、C、Dを直線で結んでできる四角形ABCDは、平行四辺形です。



たけるさんは、高学年のゴールがコース上のどこにあるかを考えました。



たける

高学年は1800m走るよね。すると、四角形ABCDは平行四辺形だから、点Dと点Aの間にゴールがあるはずだ。

問い たけるさんがこのように考えたわけを、平行四辺形の特徴(性質)を使って、式や言葉で書きましょう。

#### (正答の条件)

正答率：豊中市 13.3%  
 大阪府 12.0%

次の①、②を書いている。

- ① 平行四辺形は向かい合う辺の長さが等しいこと  
 ② 点Aから点Dまでの距離の求め方を示し、距離が1600mであることを導き出していること

#### (正答例)

平行四辺形は向かい合う辺の長さが等しいので、点Cから点Dまでの長さは400mになる。だから、点Aから点B、Cを通過して点Dまで走る長さは $400+800+400=1600$ となる。高学年は1800m走るの、ゴールは点Dと点Aの間になる。

#### 豊中市で多かった解答例

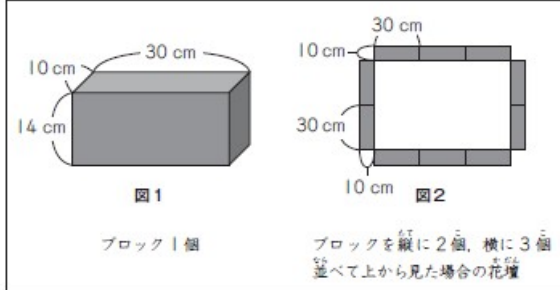
- ・①を記述しているが、②の記述が十分でないもの (反応率：豊中市 0.9% 大阪府 1.0%)
- ・①を記述しているもの (反応率：豊中市 7.1% 大阪府 8.5%)
- ・②を記述しているもの (反応率：豊中市 23.8% 大阪府 20.0%)
- ・無回答 (反応率：豊中市 23.4% 大阪府 21.9%)

②を記述している児童は、平行四辺形の点Aから点Dまでの距離の求め方を示し、距離が1600メートルであることを導き出していることから、平行四辺形の特徴である「向かい合う辺の長さが等しい」ことについては理解している。図形の性質を単に理解するだけでなく、図形の性質を使って、考えの根拠を説明するなどといった場面の設定が大切である。

## 課題があった問題 2 (3)

### ■花壇の面積が一番広くなるのは、ブロックを縦と横に何個並べたときかを考え、その理由を言葉や式を用いて説明する

- ② 園芸委員のひろこさんとかずやさんは、図1のような縦10 cm、横30 cm、高さ14 cmの直方体のブロックを使って花壇を作ります。  
花壇は、ブロックの内側が長方形か正方形になるようにします。また、ブロックは、重なったり離れたりしないよう、図2のように並べます。



- (3) ひろこさんたちは、花をできるだけたくさん植えたいので、12個のブロックをすべて使って面積が一番広い(大きい)花壇を作りたいと考えています。



ひろこ

【縦と横に置くブロックの数】から考えると、5種類の花壇ができますね。面積が一番広い(大きい)花壇にするには、ブロックを縦と横に何個置けばいいかな。

- 【問い】 ブロックの内側の面積が一番広い(大きい)花壇は、縦に置くブロックの数と横に置くブロックの数をそれぞれ何個にしたときですか。答えを書きましょう。  
また、そう考えたわけを言葉や式を使って書きましょう。

#### (正答の条件)

(正答率：豊中市 11.6% 大阪府 9.2%)

- ・ 縦に置くブロックの数を3個、横に置くブロックの数を3個と解答し、次の①、②を書いている。
  - ① ブロックを縦(横)に3個置いた時の面積
  - ② ブロックを縦(横)に1、2、4、5個置いたときのそれぞれの面積
- ・ 縦に置くブロックの数を3個、横に置くブロックの数を3個と解答し、上の①、②について、面積の数値ではなく、花壇の内側にできるブロックの縦横を1辺とした正方形の個数の多寡で説明している。

#### (正答例)

【ブロックの数】 縦に3個 横に3個

【わけ】 ブロックを縦に 1個置いた場合  $30 \times 150 = 4500$   
 2個置いた場合  $60 \times 120 = 7200$   
 3個置いた場合  $90 \times 90 = 8100$   
 4個置いた場合  $120 \times 60 = 7200$   
 5個置いた場合  $150 \times 30 = 4500$

となるので、縦に3個、横に3個置いたときに面積が一番広くなる。

#### 豊中市で多かった解答例

- ・ 縦に3個、横に3個と解答し、①について、面積の数値ではなく、花壇の内側にできるブロックの縦横を1辺とした正方形の個数の多寡で説明しているもの (反応率：豊中市 8.0% 大阪府 8.2%)
- ・ 縦に3個、横に3個と解答し、正答の条件にない理由を書いている(理由なし含む)もの (反応率：豊中市 21.6% 大阪府 17.4%)
- ・ 無回答 (反応率：豊中市 17.9% 大阪府 17.3%)

このように解答した児童は、花壇の面積が一番広くなるのは、ブロックを縦と横に何個並べたときかについて、図形を構成する要素に着目し、図形の面積の求め方を考えることはできているが、その理由について筋道を立てて式や言葉で説明することに課題があると考えられる。考えるる全ての場合を想定し、それぞれの場合においてどうなるか、言葉や式を用いながら、試行錯誤しながら検証し、答えにたどり着く経験も必要である。

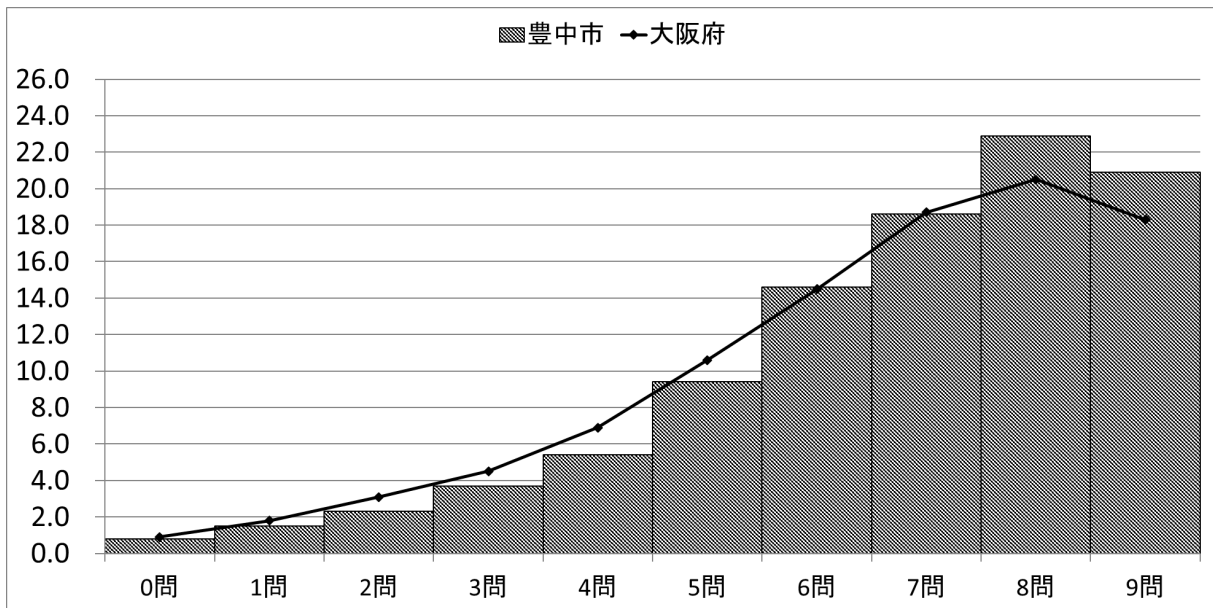
# 5年生 理科の結果

## ○問題の内容

- ・理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことや、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を問う問題

## ○今年度の出題の特徴

- ・生活場面とつなげたり、観察、実験を想定した場面設定の中で、基礎的な知識や科学的な見方、考え方を問う問題が出題されている。
- ・問題1では、車の模型を動かすという設定の中で、風の力の大きさを変えると物を動かす力が変わることや、乾電池の向きと電流の流れる向きの関係、実験器具の使い方、2つの乾電池のつなぎ方とその名称を問う問題が出題されている。
- ・問題2では、晴れの日と雨の日の気温や地面の様子を観察するという設定の中で、温度計の基本的な使い方や、天気による気温の変化の違い等を、実験を通じて考察する力を問う問題が出題されている。



総問題数9問中、正答数8問を頂点とする右寄りの山型に分布している。

## ○豊中市の強み

設問番号	出題の意図	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)
		正答率 (%)	正答率 (%)
2 (2)	晴れの日と雨の日の1日の気温の変化を表した折れ線グラフから、晴れた日の気温の変化を日常の事柄と結び付けて考察する	73.5	68.5
2 (4)	水が水蒸気になって空気中に出ていくことが蒸発であることを理解する	70.5	61.0

## ○豊中市の課題

設問 番号	出題の意図	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)
		正答率(%)	正答率(%)
2(1)	温度計を使った気温の測り方を正しく理解する	47.3	49.6

### 課題があった問題 2(1)

#### ■温度計を使った気温の測り方を正しく理解する

② しのぶさんは、来週、春の遠足に行きます。そのときの服装について、先生の話聞いています。

週間天気予報では、「すくすく公園」へ遠足に行く日は晴れそうです。晴れのときは、服装の調節ができる脱いだり着たりしやすい上着を着てくるといいですよ。



先生



しのぶ

どうして脱いだり着たりしやすい上着を着てくるといいのかな。

(1) しのぶさんは、気温の変化が服装の調節に関係すると考え、1日の気温の変化について、温度計を使って調べることにしました。

**問** 温度計を使って気温をはかる方法として正しいものはどれですか。次の1から4までの中からすべて選びましょう。

- 1 風通しの良い場所ではかる。
- 2 地面から1.2m～1.5mの高さではかる。
- 3 えきだめをしっかりと持ってはかる。
- 4 温度計に日光が直接当たらないようにしてはかる。



温度計

#### (正答例)

正答率：豊中市 47.3%  
大阪府 49.6%

1、2、4  
と解答しているもの

#### 豊中市で多かった解答例

・ 1, 2 または 1, 4 または 2, 4 と解答しているもの

(反応率：豊中市 28.8% 大阪府 27.7%)

・ 1 または 2 または 4 と解答しているもの

(反応率：豊中市 14.3% 大阪府 16.4%)

実験器具の扱い方に関する基礎的な知識を問う問題について課題が見られる。

上記のように解答した児童は「えきだめを持ってはいけないこと」はわかっているが、「測定する環境」について、正確に理解していない。実験等を行う際には、使用する実験器具は何のために、どのように使うものなのか確認することが必要である。